

ソフトウェア・シンポジウム2009

2009年6月17日(水)～19日(金)
かでの2・7 北海道立道民活動センター

29回目のシンポジウム

- ソフトウェア・シンポジウムは、ソフトウェア技術に関わるさまざまな人びと(技術者、研究者、教育者、学生 et c) が、自らの経験にもとづいて得られた技術や経験あるいは知識を交流する貴重な場として、これまで四半世紀以上にわたって開催されてきました。
 - 1980年12/10-11 都市センター(東京都千代田区)
 - 2008年6/25-27 かがわ国際会議場(香川県高松市)

実行委員会

- 実行委員長
 - 熊谷 章(タオベアーズ)
 - 中谷 多哉子(筑波大学)
- 実行委員
 - **本多 慶匡**(東京エレクトロン ソフトウェア・テクノロジーズ)
 - 田中 一夫(アイエックス・ナレッジ)
 - 鈴木 郁子(シャープ)
 - 石川 雅彦(SRA)
 - 野中 哲(タオベアーズ)

協賛・後援

- 協賛

- 日本ソフトウェア科学会、情報処理学会、電子情報通信学会(ソフトウェアサイエンス研究会、知能ソフトウェア工学会)、情報サービス産業協会

- 後援

- 経済産業省 北海道経済産業局、北海道、札幌市、(財)さっぽろ産業振興財団、(社)北海道IT推進協会、北海道経済連合会、北海道大学 大学院情報科学研究科、小樽商科大学

プログラム委員会

- プログラム委員長
 - 鈴木 裕信(鈴木裕信事務所)
 - 中野 秀男(大阪市立大学)
- プログラム委員
 - 山田 正樹(メタボリックス)
 - 秋山 浩一(富士ゼロックス)
 - 山内 和幸(エクスマーション)
 - 熊野 憲辰(ゼリア新薬工業)
 - 劉 少英(法政大学)
 - 小笠原 秀人(東芝)
 - 葉雲文(SRA)

主催

- ソフトウェア技術者協会
 - 設立: 1985年12月
 - ソフトウェア技術者協会 (SEA) は、ソフトウェアハウス、コンピュータ・メーカー、計算センタ、エンド・ユーザ、大学、研究所など、それぞれ異なった環境に置かれているソフトウェア技術者あるいは研究者が、そうした社会組織の壁を越えて、各自の経験や技術を自由に交流しあうための「場」と設立されました。

代表幹事： 田中一夫

常任幹事： 荒木啓二郎 熊谷章 高橋光裕 中野秀男

幹事： 石川雅彦 伊藤昌夫 落水浩一郎 窪田芳夫 蔵川

圭

古賀克之 小林修 小林允 近藤康二 桜

井麻里

酒匂寛 塩谷和範 篠崎直二郎 新谷勝利 新

森昭宏

杉田義明 鈴木裕信 玉井哲雄 富松篤典 中

来田秀樹

奈良隆正 野中哲 野村行憲 野呂昌満 端

山毅

平尾一浩 藤野誠治 松原友夫 渡邊雄一

事務局長： 岸田孝一

3日間の構成

2009年6月17日 無料講演日

6月17日の基調講演およびそれに続く並列の招待講演はどなたでも無料で聴講できます

お知らせ

会場

ホール入り口付近

ホール

13:00-13:30

受付
12:30より

ソフトウェア・シンポジウム2009オープニング

会場

ホール

～オープニング・キーノート～

13:30-14:45

中島 秀之

公立はこだて未来大学学長

新しい社会を創る情報技術 ～ サービス工学の方法論を中心として

14:45-15:00

休憩

会場

550

510

1020

1030

1010

540

1040

1050

セッション名

FLOSS

ジャーナリズム

OSS活用

セキュリティ

教育

フォーマル

拡張現実

ユーザ

司会: 葉雲文

司会: 岸田孝一

司会: 中野秀男

司会: 鈴木裕信

司会: 小笠原秀人

司会: 劉 少英

司会: 熊谷章

司会: 田中 一夫

15:00-15:55

g新部 裕
独立行政法人産業
技術総合研究所 /
フリーソフトウェアイ
ニシアティブ理事長

自由ソフトウェアの
責任、僕の逡巡

佃均
ITジャーナリスト/IT
記者会代表幹事

田口潤
インプレスビジネス
メディア

IT記者が議論する
-日本のソフトウエ
アの未来:パート1-
日本のソフトウェア
産業に未来はある
か?

手嶋守
手嶋屋代表取締役

「組織活動を支援
するソフトウェア」-
OpenPNE3.0

歌代 和正
株式会社インター
ネットイニシアティ
ブ 特別研究員

ソフトウェア技術者
は脆弱性のない世
界を夢にみるか

鈴木克明
熊本大学

教育設計学はソフ
トウェア技術者育
成にも役立つか

高橋孝一
産業技術総合研究
所

フォーマルメソッド
の実問題への適用
について

長谷川 晶一
電気通信大学

複合現実感環境で
のキャラクタとのイ
ンタラクション

熊野憲辰
ゼリア新薬工業

ユーザ企業から見
たIT産業・基盤へ
の問題提起

15:55-16:05

休憩

16:05-17:00

三浦広志
NTTデータ/OSS推
進フォーラム

OSSで高度IT技術
のスペシャリストへ
- 活躍の基盤を目
指して

(引き続き)
IT記者が議論する
-日本のソフトウエ
アの未来:パート2-
日本のITエンジニ
アは未来をどう切り
拓くべきか?

小西 史一
東京工業大学大学
院

スーパーコンピュータ
TSUBAMEと
Knoppix for CUDA
/ OSS分野とHPC
分野との接点

渡邊聡・奥山謙
ソニーデジタルネッ
トワークアプリケー
ションズ

ソフトウェア開発組
織のためのコスト
に見合ったセキュリ
ティ対策

日下部 茂
九州大学

緊密な産学連携に
基づく自律的なICT
人材育成の試み

緒方和博
北陸先端科学技術
大学院大学

代数仕様言語・処
理系のシステム検
証への応用

伊藤博之
クリプトン・フュー
チャー・メディア代
表取締役

初音ミク as an
interface

細川宣啓
日本アイ・ビー・エ
ム

"フォーマル・インス
ペクション"- 動作原
理と知られざる誤
解とコツ

17:00-18:00

情報交換会会場へ移動

18:00-20:00

シンポジウム参加者情報交換会(*1)

Room	6/17/2009		
	09:00-13:00	13:00-15:00	15:00-17:00
ホール		キーノート	
510			ITジャーナリズム
540			フォーマル
550			FLOSS
1010			教育
1020			OSS応用
1030			セキュリティ
1040			AR
1050			ユーザ
110			

2009年6月18日 ワーキンググループ日

会場	510	540	550	1010	1020	1030	1040	1050
9:00-21:00	人間中心的なソフトウェア開発	系列製品開発のための再利用	技術者教育 (旧) エンジニアによるエンジニアリング教育について考える	テスト	モデリングの方法 論とツール	形式手法適用	ユーザ企業のIT部門の戦略について考える	FLOSS

Room	6/18/2009	
	09:00-21:00	09:00-12:00
ホール		
510	人間中心的なソフトウェア開発	
540	系列製品開発のための再利用	
	技術者教育	
550		
1010	テスト	
1020	モデリングの方法論とツール	
1030	形式手法適用	
1040	ユーザ企業のIT部門の戦略について考える	
1050	FLOSS	
110	事務局	

2009年6月19日 最終日

会場	510	540	550	1010	1020	1030	1040	1050
9:00-12:00	人間中心なソフトウェア開発	系列製品開発のための再利用	エンジニアによるエンジニアリング教育について考える	テスト	モデリングの方法論とツール	形式手法適用	ユーザ企業のIT部門の戦略について考える	FLOSS
12:00-13:00	休憩							
会場	かでのホール							
13:00-14:30	～クロージング・キーノート～ 林 香里 東京大学 「自営労働」概念と日本における専門職(プロフェッショナル)定着の困難							
14:30-14:45	クロージング(実行委員長)							

重要事項

- 17日18時より
 - 情報交換会さっぽろテレビ塔2F
- 18日12:10
 - ソフトウェア技術者協会年次総会
 - ルーム110
- 19日午前終了後
 - 各担当PCが資料回収しUSBメモリで提出

ワーキンググループ担当

- 人間中心的なソフトウェア開発
 - 葉 雲文
- 系列製品開発のための再利用
 - 山内 和幸
- 技術者教育
 - 小笠原 秀人
- テスト
 - 秋山 浩一
- モデリングの方法論とツール
 - 山田 正樹
- 形式手法適用
 - 劉 少英
- ユーザ企業のIT部門の戦略
 - 熊野 憲辰
- FLOSS
 - 中野 秀男

お昼

- たかはし料理店。(道庁本庁舎内13階)
 - <http://www.takahashi-ryouriten.co.jp/>
 - あと道庁地下の食堂はラーメンが380円だそうです。
- 美食家 木の下 緑苑ビルB1
 - <http://gourmet.gyao.jp/0004010569/>
- ホテル札幌ガーデンパレス
 - <http://www.hotelp-sapporo.com/contents/restaurant/index.html>
- 食彩厨房エルムの木
 - <http://www15.ocn.ne.jp/~elm/restaurant/index.html>

シンポジウム参加者配布物

- (PRE)プロシーディング
- 札幌まちめぐりパス
- サッポロ食べちゃるガイド

注意事項

- ホールは飲食禁止
 - 会議室はノンアルコールの飲み物のみ
- 禁煙
 - 1階の喫煙場所のみ

Question?